

学年・教科・担当者	1年 技術・家庭 家庭分野	安井 知香
-----------	---------------	-------

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	6	ガイダンス 3-1 家族・家庭と地域 ・中学生としての自立 1-1 食生活と栄養 ・食事の役割 ・健康に良い食習慣 ・栄養素の種類と働き	家庭分野の3年間の学習の見通しをもつ。 ○自分と家族の生活を振り返り自分の役割について考えることができる。  ○食事の役割について理解することができる。 ○健康に良い食習慣について考えることができる。 ○栄養素の種類と働きがわかる。
	7	・中学生に必要な栄養素	○中学生の時期に必要な栄養の特徴を考えることができる。
2	8	1-3 調理と食文化 ・日常食の調理（魚、野菜）  ・地域の食文化	○安全と衛生に気をつけて日常食を <u>家庭でも</u> 調理することができる。 ○食品の調理上の性質を知り、適切に <u>家庭でも</u> 調理することができる。 ○地域の食文化について理解できる。
	9	2-1 衣生活と自立 ・衣服の働き ・目的に応じた着用 ・個性を生かす服装 ・洋服と和服	○目的に応じて衣服を着用することの大切さに気付くことができる。 ○T.P.O.を踏まえながら、個性をいかした着方を工夫することができる。 ○洋服と和風の構成の違いを理解し、和服の文化を受け継ぐ大切さに気づくことができる。
	10		○布を使った製作物（ティッシュボックスカバー）で基礎縫いを学習しながら、工夫し計画を立てて作ることができる。
	11 12	2-3 生活を豊かにするために ・生活を豊かにするための工夫	
3	1	2-2 住生活と自立 ・住まいの役割	○住まいの役割と家族との関わりについて理解する。 ○日本の住まいと住まい方の特徴をあげることができる。
	2	・生活行為と住空間 ・日本の住まいと住まい方	○住まいの中の危険な場所について事故防止の対策を考えることができる。
	3	・安全で安心な住まい ・健康で快適な住まい ・よりよい住生活を目指して	○快適な室内環境を整える方法を考えることができる。 ○自分や家族にとって心地よい住まい方の工夫を考えることができる。

評価について	
評価の観点	評価の方法
①生活や技術への関心・理解・態度 生活や技術について関心をもち、進んで実践しようとする。	授業中の観察、ワークシート、レポートなど
②生活を工夫し創造する能力 生活を見直し課題解決を目指し工夫し創造している。	ワークシート、定期テスト、レポート、作品、実習記録カードなど
③生活の技能 生活に必要な基礎的・基本的技術を身につけている。	ワークシート、定期テスト、レポート、作品、実習記録カードなど
④生活や技術についての知識・理解 生活に必要な技術を身につけ生活と技術の関わりを理解している。	ワークシート、定期テスト、レポートなど

